

受検番号

総合問題 I 【1枚目】

- \* 答えは、全て、解答用紙の決められた欄に書き入れなさい。
- \* 与えられたいくつかの事項のうちから答えを選ぶ場合は、記号で書きなさい。
- 注意 \* 漢字は楷書、仮名遣いは現代仮名遣いで書きなさい。
- \* 英語は、活字体または筆記体で書きなさい。
- \* 問題用紙は4枚、解答用紙は2枚あります。

**1** 直子さんは、学校で「水」をテーマにした社会科と家庭科の特別授業を受けた。次の資料1から資料8をみて、後の1から5の問いに答えなさい。

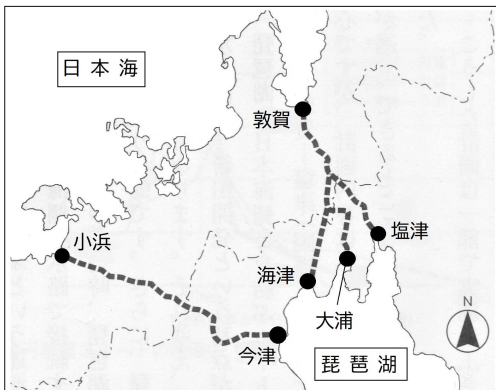
資料1 授業内容の表示

- 日本の水利用
- 世界の水利用
- 日本は水を輸入している？
- 課題研究に向けて

資料2 日本の水に関する生徒の意見

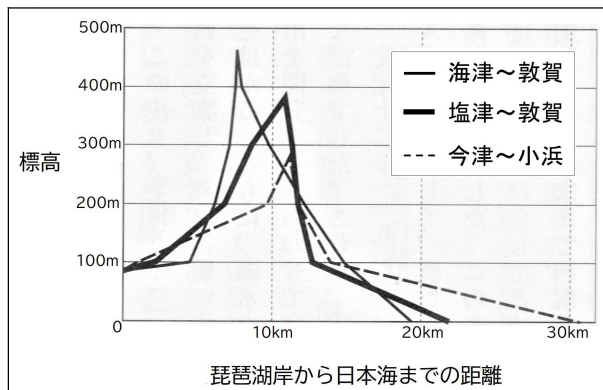
- ・日本は海に囲まれているため、船での往來がさかんな国だ。
- ・日本は降水量が多く、水の豊かな国だ。
- ・日本は大量の水を使用している。

資料3 日本海と琵琶湖を結ぶ陸路

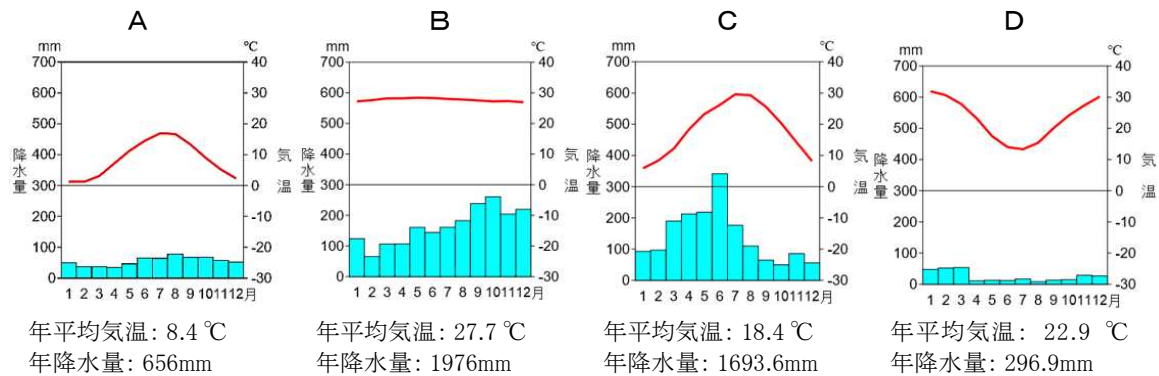


(資料3・4は(財)滋賀県文化財保護協会編『琵琶湖をめぐる交通と経済力』より作成)

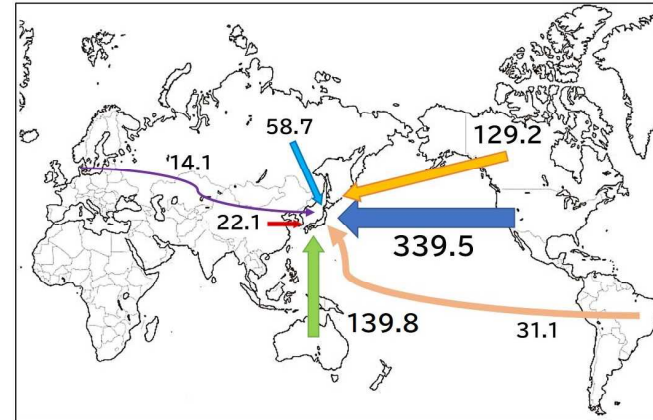
資料4 運河計画のあった経路の断面図



資料5 世界のある地域における気温と降水量



資料6 日本の仮想水の輸入先 (単位は億m<sup>3</sup>/年, 2005年)



アメリカ合衆国	339.5
オーストラリア	139.8
カナダ	129.2
ロシア	58.7
ブラジル	31.1
中国	22.1
デンマーク	14.1

※仮想水とは食料や畜産物を輸入する消費国が、自国でそれらを生産すると仮定した時に必要な水の量を推定したもの

(環境省資料より作成)

資料7 農産物100gを生産するのに必要な水の量

農産物	100gを生産するのに必要な水の量 (L)
小麦	200
大豆	190
トウモロコシ	250
牛肉	2,070
豚肉	590

(東京大学生産技術研究所の沖大幹教授等のグループの試算より作成)

資料8 日本の農産物自給率

(2017年)

農産物	自給率 (%)
小麦	13.4
大豆	7.0
トウモロコシ	0.0
牛肉	39.2
豚肉	46.8

※自給率は生産量÷国内供給量により算出

(『世界国勢図会 2020/21』より作成)

1 資料1の「1. 日本の水利用」に関して、社会の先生は日本の水利用の歴史を説明した。次の①から④の説明文と同じ時期のできごとをaからdのうちから選び、それぞれを正しく組み合わせたものを、下のアからエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- 徳川家綱の治世に開発された玉川上水は、高度な送水技術が施されていた。
- 首都を東京に移したことによる京都の衰退を防ぐため、琵琶湖疎水を建設し、産業の復興を図った。
- 行基は仏教の教えに基づいて、ため池の建設などの社会事業を行った。
- 第二次世界大戦後に電力不足に見舞われた大阪を立て直すべく、富山県に黒部ダムが建設された。

- |                  |                |
|------------------|----------------|
| a 大日本帝国憲法が公布された。 | b 大宝律令が制定された。  |
| c 公害対策基本法が制定された。 | d 御成敗式目が制定された。 |

- |       |     |       |     |
|-------|-----|-------|-----|
| ア ①-a | ②-c | イ ①-b | ②-d |
| ウ ③-a | ④-d | エ ③-b | ④-c |

受検番号

総合問題 I 【2枚目】

2 家庭科の先生は、生徒が発表した日本の水に関する意見を黒板にまとめた(資料2)。社会科の先生は、「船で往来がさかん」であるという意見に着目し、江戸時代に開発された航路について説明した。このことに関して、次の各問いに答えなさい。

- (1) 江戸時代に開発された、日本海から瀬戸内海を通過して大阪に至る海上航路の名称を答えなさい。
(2) 古代から琵琶湖の水運を用いて日本海と大阪をつなぐ経路もあったが、江戸時代には日本海と琵琶湖を直接運河で結ぶ計画が立てられた。このような計画が立てられた理由を、資料3・4をもとに説明しなさい。

3 社会科の先生は「日本は降水量が多い」という生徒の意見に着目し、資料5を示して、世界各地の気温や降水量と農牧業の関係について説明した。この説明として正しいものを、次のアからエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- ア Aの地域では、夏に暑く乾燥するため、それに耐えうるぶどうやオリーブの栽培がさかんである。
イ Bの地域では、暑く、雨の多い気候で育ちやすい油やしなどの輸出用作物が生産されている。
ウ Cの地域では、年中安定した気温と降水量のため、酪農がさかんである。
エ Dの地域では、夏よりも冬の降水量が多いため、小麦の栽培がさかんである。

4 家庭科の先生は、資料6を用いて、日本が多くのお米を輸入していることを示した。日本はなぜ多くのお米を輸入していることになるのか。その背景を資料7・8をもとに説明しなさい。

5 特別授業を受けて、直子さんは課題研究のテーマを「自分の住んでいる町は、なぜ降水量が少ないのに稲作がさかんなのか」とした。直子さんが行った調査方法に関して述べた次の文X・Yについて、その正誤の組合せとして正しいものを、下のアからエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- X 降水量を調べるために、5万分の1地形図や空中写真を利用した。
Y 稲作の方法を調べるために、調査計画書に従い、野外観察や聞き取り調査を行った。
ア X正 Y正 イ X正 Y誤 ウ X誤 Y正 エ X誤 Y誤

2 SDGs(持続可能な開発目標)に関する資料1と資料2を読んで、後の1から10の問いに答えなさい。

資料1

1 「創発」という言葉がある。もともとは物理学や生物学から来た用語で、局所的な

個々の部分が集まり、相互作用によって複雑に組織化されることで、予想もしなかったような新たなチツ a ジョやシステムがつくれ、やがてそのシステム自体が個々の要素に影響を及ぼしていくような現象のことをいう。

- 2 現代社会が直面する多くの課題にもこの創発現象が見られる。個別の現象のように見える課題が、世界各地で固有の文化や地域的要素にのっとりながら現れる。気候変動、エネルギー、ジェンダー……根っこは同じことでも、違う時間や場所で違うかたちで、しかし同じように複雑にからみあいながら、現れてくる。逆から見れば、現象としての現れ方に差はあっても、課題の本質は同じといった問題が、世界各地で同時多発的に発生する。
3 大きく分けると、これらの課題は、経済の問題、社会の問題、環境の問題と3つに分けることができる。より身近な言い方をすれば、カネ・ヒト・地球の問題である。それらは一見独立した問題のようにも思われるが、実はそれぞれが b フカク強く関連している。「命にかかわる」猛暑に対応するために、自動販売機でペットボトルの水を買って飲む。すると、今必要な気候変動対策としての水分補給はできるが、石油製品であるペットボトルをごみとして焼却することは、気候変動を助長することになってしまう。冷房をつければ、気候変動がもたらす命の危機から今は脱することもでき、化石燃料で電力をつくっている限り、やはり、同時に気候変動を助長することになる。さらに問題なのは、石油や石炭といった気候変動を助長するモノのほうが、そうでないものよりも安くなるというお金の流れである。
4 課題が相互に関連しているということは、課題解決も(A)、ということである。何かを解決しようとしても、総合的に考えて行動を取らない限り、全体として課題を解決することにはならない。
5 なかなか困難なことであるが、1 こうした課題をシステム全体の課題としてとらえ、その解決を図るべく登場してきたものこそが、SDGsである。
6 課題が相互に関係しているのであれば、何かを始めることで、2波及効果が生じ、連鎖的に解決が図れることもあるだろう。あるいは、どこかにカギとなるポイント、いわゆる「レバレッジ・ポイント」というものがあり、そのポイントを押さえることで連鎖的に課題解決が図れるかもしれない。こうした課題解決の糸口を与えてくれるのが、SDGsである。
7 3課題解決の大きな目標を少し先の未来に掲げることで、現在のしがらみにとらわれない発想が可能になる。あるいは、「こういったテクノロジーがあれば解決できるのではないか」といった、新たなアイデアを刺激してくれる。現実のしがらみと複雑さととらわれがちな世の中であって、課題が解決された状態を想定して、そこからさかのぼって、どうすればそこにたどり着くことができるのかを考えることは、課題解決への新たな視点を与えてくれる。
8 問題が創発の性格をもつのであれば、解決方法も創発の性格をもつことで、これまでにない効果を上げる可能性がある。その可能性を秘めるのが、SDGsである。世界共通の目標をもちながら、解決方法においては4多様性を重視する、世界ではじめて登場した革新的な取り組みである。

かにえのりちか(蟹江憲史『SDGs(持続可能な開発目標)』による。)

(注) ジェンダー=性差によって社会的役割を分けること。
レバレッジ・ポイント=小さな力を加えて、大きな効果をもたらすような場所。

受検番号

総合問題Ⅰ 【3枚目】

資料2 次の文は ALT のケビン先生 (Kevin) とクラスのショウヘイさんとナオミさんが SDGs (Sustainable Development Goals : 持続可能な開発目標) のロゴ (logo) を見ながら話している場面である。

Kevin: Have you ever seen this logo with many colorful boxes? I think you have. This is the logo for “SDGs, Sustainable Development Goals”, the 17 goals to make a sustainable world.

Shohei: (1) 【 know / I / means / don't / “sustainable” 】 .

Kevin: It means “able to continue for many years.” We have a good and happy life in Japan now, but do you think people in 2100 will still have a good life like us?

Shohei: No, I don't. (2) of global warming, even now, it is getting very hot in summer. I think that in 2100 it will be too hot to live comfortably.

Naomi: I agree. We also have too much rain in summer now, and many people lose their houses.

Kevin: You are right. Then, it will be more difficult for people to live comfortably. It means that our world is not sustainable. The world should be a nice place to live in and should continue to be so in the future, too. For this reason, many countries are trying to achieve the same goals.

Shohei: Not only countries but also local people and companies are doing many things to solve many problems we have today, aren't they?

Kevin: Yes. Shiga has already started trying to achieve these goals. For example, to achieve Goal 1 “No Poverty”, Goal 2 “Zero Hunger” and Goal 3 “Good Health and Well-being”, more “Kodomo-shokudo”, restaurants for children, are giving food to children. The children can enjoy talking with other people there. This also helps us realize Goal 4 “Quality Education” and Goal 12 “Responsible Consumption and Production”.

Naomi: You mean doing one thing can help us achieve other goals, too.

Kevin: That's right.

Shohei: Is there anything I can do to achieve some of these goals?

Kevin: Yes, of course. We have heard that many animals and fish die after eating plastics, haven't we? If we pick up plastic garbage, it can help us achieve not only Goal 14 “Life below Water” and Goal 15 “Life on Land” but also Goal 6 “Clean Water and Sanitation”. Even a small thing can be a step toward realizing a sustainable world. What else can you do?

(注) able : (…することが)できる global warming : 地球温暖化 comfortably : 快適に achieve : …を達成する No Poverty : 「貧困をなくそう」 Zero Hunger : 「飢餓をゼロに」 Good Health and Well-being : 「すべての人に健康と福祉を」 Kodomo-shokudo : 子ども食堂 realize : …を実現する Quality Education : 「質の高い教育をみんなに」 Responsible Consumption and Production : 「つくる責任 つかう責任」

pick up : …を拾う Life below Water : 「海の豊かさを守ろう」  
Life on Land : 「陸の豊かさを守ろう」  
Clean Water and Sanitation : 「安全な水とトイレを世界中に」  
toward : …の方へ

1 資料1の下線部 a・b のカタカナを漢字に改めたとき、下線部と同じものを含むものを、次のアからエのうちから1つずつ選び、記号で答えなさい。

- |   |                    |                   |
|---|--------------------|-------------------|
| a | ア コウ <u>ジョ</u> 良俗  | イ 入浴カ <u>イ</u> ジョ |
|   | ウ <u>ジョ</u> リュウ詩人  | エ 契約カ <u>イ</u> ジョ |
| b | ア <u>シン</u> ショウ棒大  | イ 粉骨サ <u>イ</u> シン |
|   | ウ 意味 <u>シン</u> チョウ | エ <u>シン</u> ショウ必罰 |

2 資料1の文中の空欄 ( A ) に入れるのに最も適する語句を次のアからオのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- |             |             |          |
|-------------|-------------|----------|
| ア 後の祭りとなる   | イ 快刀乱麻を断つ   | ウ 袋小路に入る |
| エ 二足のわらじをはく | オ 一筋縄では行かない |          |

3 資料1の下線部①はどのようなことを指しているか、50字以内で説明しなさい。

4 資料1の下線部②の語句の意味を説明しなさい。

5 資料1の下線部③について、分かりやすく説明した箇所を55字以内で抜き出し最初の8字を記入しなさい。

6 資料1の下線部④について、現象についての「多様性」を端的に説明している段落を段落番号によって答えなさい。

7 資料2の(1)【 】内の語を正しく並べ替えなさい。ただし、一語補って答えなさい。

8 資料2の空欄 ( 2 ) に入る1語を答えなさい。

9 資料2の内容に合うものを、次のアからエのうちから1つ選び、記号で答えなさい。

- |  |
|--|
| ア Shohei thinks it will be so hot in 2100 that people will not have a good life.                                     |
| イ At “Kodomo-shokudo,” children are giving food, and this is good because they can learn a lot.                      |
| ウ When we try to achieve many different goals, we always have to do many different things.                           |
| エ The teacher is telling students that they should not use plastic bottles because they are bad for the environment. |

10 資料2のケビン先生の最後の問いかけに対してナオミさんは以下のように答えた。空欄に8語以上の適切な語句を答えなさい。ただし、本文とほぼ同じ内容のことを書いてはいけない。

To achieve Goal 14 “Life below Water,” we should do many things for Lake Biwa. For example, we \_\_\_\_\_ .

受検番号

総合問題 I 【4枚目】

- 3 次の文は、日本に留学しているアメリカ合衆国出身のメラニー（Melany）さんがクラスでスピーチをしたときの原稿である。よく読んで、後の1から4の問いに答えなさい。

In my country, I worked as a waiter at a family restaurant. I greeted customers, “Hi! Can I help you?” I said so with a big smile to make customers happy. When I came to Japan, a man working at a shop didn’t look at me when he said *Irasshaimase*. I was very surprised and didn’t like it. However, when I visited a fast-food restaurant with some of my friends a few weeks ago, one of them said, “Did you hear what the shop clerk said? She said *Konnichiwa*, not *Irasshaimase*. When you go into a shop, they usually say *Irasshaimase*.” I listened to the shop clerk again. (あ) My friend was right.

After that day, when I visited a shop or a restaurant, I listened carefully to the words that were used. Which do they use? When I visited a fast-food restaurant, they said *Konnichiwa*. A woman working at another restaurant also said that. However, the shop clerks at a flower shop and a bookstore used the other one. Why do they use different words?

A few days ago, another friend of mine showed me a newspaper article. According to the article, some shops started to use ( ① ) to greet customers. You don't see the customer's face when you use ( ② ). However, if you say ( ③ ), you usually look at the person who has just come into the shop, and you usually smile. So, using it makes the customer feel [ い ] than using the other one. However, in some places like department stores, shop clerks still use *Irasshaimase*. It has a long history. People were using it in a book which was written about 250 years ago. It meant “Come here” then. Later, people began to use it as a greeting to show respect to their customers. They think that *Konnichiwa* is too casual.

After reading this article, I thought both opinions are good, and it is very difficult to decide which is better. The words you choose are important. But the most important thing is what kind of feeling and attitude you have when you greet someone. Greeting is a wonderful tool to make good relationships between people. (う) It is one of the greatest things people have ever created. So, let's greet each other with a big smile.

(注) waiter : ウエイター      greet : あいさつする      smile : 笑顔  
fast-food : ファストフードの      shop clerk : 店員      carefully : 注意深く  
article : 記事      both : 両方の      greeting : あいさつ      casual : くだけた  
attitude : 態度      someone : 誰か      relationship(s) : 関係性

- 2 空欄①～③に入るものの組み合わせとして正しいものをアからエのうちから選び、記号で答えなさい。

ア ① *Irasshaimase*      ② *Irasshaimase*      ③ *Konnichiwa*  
イ ① *Irasshaimase*      ② *Konnichiwa*      ③ *Konnichiwa*  
ウ ① *Konnichiwa*      ② *Konnichiwa*      ③ *Irasshaimase*  
エ ① *Konnichiwa*      ② *Irasshaimase*      ③ *Konnichiwa*

- 3 空欄[ い ]に適する英語を書きなさい。

- 4 下線部(う)をitが指すものを明らかにして日本語にしなさい。

- 1 下線部(あ)はどのようなことか。分かりやすく日本語で説明しなさい。